

## 編集後記

1974年に租税特別措置法によって、2年間の「暫定措置」としてガソリン税が本来の税率から引き上げられた。その後三十数年間延長を重ねて続いてきたガソリン税の暫定税率が2008年3月31日をもって一旦失効した。ガソリン税の暫定税率は、4月1日から本来の税率に引き下げられ、一時的にガソリンの価格が1リットルあたり約25円値下がりしたが、わずか1ヶ月で再び暫定税率が復活し、2008年5月1日から10年間は再増税となる。我々小市民は、せめてもの抵抗として、4月末のまだ安い時期にガソリンスタンドに行列を作ってマイカーのガソリンタンクを満タンにしたわけだが、5月に入ってから、地域によっては1リットルあたり160円を超えるレギュラーガソリンを給油することになった。

暫定税率で集まった税収入の使い方は議論の余地を残すものの、暫定税率の復活よりも大きな問題は、原油価格の高騰である。年明け早々に史上初めて1バレル（42ガロン=159リットル）100ドルを突破した原油価格は、その後も値上がり続け、5月に入って史上最高値を更新し、1バ

レル=120ドルを超えてしまった。このままだと、2年後には1バレル=200ドルをつける可能性があると予想されている。原油高による包装資材や輸送費の高騰は結局商品の値上がりにつながり、市民の台所を直撃することになる。

産油国の事情に左右されないために、安全でクリーンな新エネルギーの確保とエネルギーの効率的利用が求められる。原油への依存が世界的に下がれば、大金持ちでなくてもドバイのホテルに気軽に泊まる機会もできるであろう。ITER計画の目的は、核融合の科学的・技術的な実現可能性を実証することだが、建設に10年、20年間の運転期間、5年の除染期間、あわせて35年間で総経費約1兆7千億円の遠大なプロジェクトである。超小型原子炉で動く乗り物やロボットの出現はSFの世界の話かもしれないが、世の中の科学技術の歴史を見てみると、あったらいいなと思うものは人々の努力で結構実現しているのも事実である。ITER計画が順調に進んで、次に暫定税率が失効する前に商業炉の実現の目途が立っていることを願う。

(平松美根男)

### プラズマ・核融合学会役員

会 長	松田慎三郎	副 会 長	佐藤浩之助	三間 園興	常務理事	中村 幸男 (総務委員長)
理 事	秋山 秀典 (企画委員長)		板垣 正文		今井 剛 (広告委員長)	
	奥野 健二 (プログラム委員長)		尾崎 章		加藤 敬 (財務委員長)	
	佐野 史道		田中 和夫 (編集委員長)		寺井 隆幸	
	畠山 力三		畑山 明聖		浜口 智志 (出版委員長)	
	本島 修		森 雅博 (広報委員長)			
監 事	藤山 寛		松尾 慶一			

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 田中和夫 (阪大)

エディター 関子秀樹 (九大), 田中雅慶 (九大), 福山 淳 (京大), 村上匡且 (阪大), 室賀健夫 (核融合研), 行村 建 (同志社大)

編集委員 石黒静児 (核融合研), 大矢恭久 (静大理), 越智義浩 (原子力機構), 加藤太治 (核融合研), 北島純男 (東北大院工), 北野勝久 (阪大院工), 小口治久 (産総研), 後藤基志 (核融合研), 佐伯紘一 (静大理), 酒井 道 (京大院工), 榎原 悟 (核融合研), 佐藤紘一 (京大原子炉研), 佐藤 聡 (原子力機構), 佐藤杉弥 (日本工業大工), 高山有道 (核融合研), 田中照也 (核融合研), 谷口和成 (京都教育大教育), 長崎百伸 (京大エネ研), 長友英夫 (阪大レーザー研), 浪平隆男 (熊大院自然), 野崎智洋 (東工大院理工), 島山賢彦 (東北大金研), 花田和明 (九大応力研), 林 伸彦 (原子力機構), 平田孝道 (武蔵工大工), 平松美根男 (名城大理工), 吉川正志 (筑波大院数理), 吉田弘樹 (岐阜大工)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第84巻第6号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/> 定価1,365円 (本体1,300円)

印刷 株式会社荒川印刷

2008年 (平成20年) 6月25日

本誌に掲載された寄稿等の著作権は (社) プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月第1火曜日に開かれています。但し、都合により変更になる場合があります。